

甲賀市の花・木・鳥



花 ササユリ

木 スギ

鳥 カワセミ

● 今月の納税等 ●

- 国民健康保険税(12期)
- 保育料・幼稚園使用料
- 介護保険料(12期)
- 後期高齢者医療保険料
- 公共下水道使用料・農業集落排水施設使用料・処理施設使用料

納期限は4月2日(月)です

市税等の納付には、便利な「口座振替」をご利用ください。

編集・発行

甲賀市役所

〒528-8502 甲賀市水口町水口6053番地
☎0748-65-0650 ☎0748-63-4554

甲南庁舎

甲賀市甲南町野田810番地
【上下水道部】
☎0748-86-8000 ☎0748-86-8032
【教育委員会】
☎0748-86-8002 ☎0748-86-8380

市民窓口センター

甲賀市水口町水口6053番地
☎0748-62-1621 ☎0748-63-4086

土山地域市民センター

甲賀市土山町北土山1715番地
☎0748-66-1101 ☎0748-66-1564

甲賀大原地域市民センター

甲賀市甲賀町相模173番地1
☎0748-88-4101 ☎0748-88-3104

甲南第一地域市民センター

甲賀市甲南町野田810番地
☎0748-86-4161 ☎0748-86-8029

信楽地域市民センター

甲賀市信楽町長野1203番地
☎0748-82-1121 ☎0748-82-3415

*上記4つの地域市民センターは、旧支所の地域市民センターで、従来の支所機能を有します。

「広報あいこうか」がホームページでもご覧いただけます！

甲賀市ホームページ

<http://www.city.koka.lg.jp/>

『広報あいこうか』の名称は市民憲章のそれぞれの頭文字を並べてできる「あい こうか」から名付けられています。市民憲章とともに皆さんに親しまれる広報紙をめざします。



この印刷物は、有害な溶剤を排出しない水なし印刷を採用しています。また、大豆油インキを包含した植物油インキと適切に管理された森林の木材を利用したFSC認証用紙を使用しています。



▲お話を伺った
吉田代表取締役

当社は、住江織物株式会社の機能資材事業部門として、主にポリエステルのカーペット用原糸「スマートロン」や自動車用カーペットなどを作製し、皆さんの快適な暮らしに貢献しています。

裏加工により車体への装着性が向上し、遮音性、防水性に優れた当社の製品は、国内の全ての自動車メーカーに採用されています。「スマートロン」は、原料にペットボトルの再生チップを7割使用した三次元捲縮の長纖維（BCF）や、防汚性など優れた機能性があります。

裏加工により車体への装着性が向上し、遮音性、防水性に優れた当社の製品は、国内の全ての自動車メーカーに採用されています。「スマートロン」は、原料にペットボトルの再生チップを7割使用した三次元捲縮の長纖維（BCF）や、防汚性など優れた機能性があります。

環境に優しい素材で快適な暮らしに貢献

住江甲賀株式会社

<http://suminoe.jp/>

世界に先駆けた挑戦
ポリエステルで長纖維を作る」とは難しく、まだまだ世界では技術確立の遅れている分野です。特にカーペット用のものは、当社が世界に先駆けて量産化に成功し、リサイクルポリエステルBCFの生産量は、国内でトップを誇っています。

技術を生かし新しい取り組みを

他にも、今ある技術を生かして様々な製品を製造しています。
そのつに、燃えても有毒ガスが発生しないポリオレフィンを使用

DATA
（代表取締役 吉田伸次 氏談）
従業員数 55名
設立 昭和62年
所在地 甲賀町神保53番地5
☎88-5727 Fax 88-5729

インテリア市場は、この15年で半分に落ち込んでいます。この厳しい状況だからこそ、既存の事業にどうわざず、今後も「先取・創造」をモットーに、新しい取り組みに挑戦したいと思っています。

す。皆さんのがよく目に映るタイルカーペットにも使用され、Hマーク認定商品として販売されています。



▲自動車用カーペット製造工程
製品の一例▶



*このコーナーでは、甲賀市工業会に加盟されている、ものづくり企業を紹介しています。

編集後記

今回、市美術展やサントピアミュージックフェスタなど、日頃の創作活動や練習の成果を発表する場へ取材に行き、音楽や作品を通して、自分の思いを表現することの素晴らしさを感じました。

ミュージックフェスタでは、様々なジャンルの演奏を聞くことができました。一人ひとりが本当に楽しそうに演奏されていたのが印象的で、グループで呼吸を合わせて奏でる深みのある音楽に感動しました。

美術展では、多彩な表現方法で作成された個性豊かな作品の数々を見ることができました。

多くの方の成果を目の当たりにし、私も来年こそ美術展の出品を目指に、作品づくりに挑戦しようと思います。①

